

大阪府養護教育研究会会報

あけましておめでとうございます。

府養研ニュース

2006年1月号

平成18年1月10日発行 大阪府養護教育研究会(広報部)事務局
柏原市立国分中学校 会長 多根井 次朗 〒582-0021 柏原市国分本町7-1-20
問い合わせ・ご意見は、Mailで本部役員まで jimukyoku@fuyouken.visithp.jp 変更しました。
件名に「府養研問合せ」など「府養研」を入れてください。

ホームページもご覧ください。 <http://fuyouken.visithp.jp>

特別支援教育の動向、関連リンク紹介などの各種情報をご覧になれます。

ニュースの全部とバックナンバー、講演会案内、報告をご覧になれます。

府養研ニュースは毎月Eメールで配布されています。来月2月は6日発行予定です。一部メール網がまだ整備中もしくは検討中の市町村は、郵送または通送されています。

支部役員総会 第3回 2006年1月12日(木) 会場は アウィーナ大阪

迷惑メール混入の件について 12月17日に、府養研のメール発送アドレスを經由して迷惑メールが送信されました。これは通常、サーバーでチェックされ、配布されることが無いはずのものでしたが、手動操作のミスが原因で配布されてしまいました。ご迷惑をおかけしたことお詫び申し上げます。今後はこのようなことが無いように、細心の注意を払っていきたいと思います。なお、その一環としてメール送信アドレスを変更いたしました。そのためニュースの通し番号も新規となります。

特別支援教育を推進するための制度の在り方について(答申)が出ています。

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/05120801.htm

一括ダウンロードもできます。62ページあります。

研究部から

自閉症教育 プロジェクト

案内添付

シンポジウム 2006年2月4日(土) 午後1時半～午後4時半
豊中市教育センター研修室(ルシオーレ6階)

シンポジウムテーマ『具体的に学ぶ支援のあり方』

- ・アクトおおさか所長 新澤伸子先生
- ・関西医科大学附属香里病院小児科部長 安原昭博先生

トークタイム 広汎性発達障害をお持ちのご本人から、小学校や中学校時代の困ったことや助けられた援助(支援)などについてお話いただきます。

研修部から

<p>教育講演会</p> <p>現場の実情を踏まえて</p> <p>案内再添付</p>	<p>2006年2月2日(木)大阪府教育センター大ホール</p> <p>行動障害の子どもたちの理解と対応</p> <p>関わる人たちの共通理解と一致した対応を求めて</p> <p>講師 兵庫教育大学助教授 井上 雅彦</p> <p>府養研テーマ別研修等でおなじみの先生です。「行動障害に対する考え方が変わった」「もっと早く聞いていれば」などの感想が・・・</p>
---	--

支部から

<http://fuyouken.visithp.jp/shibu.htm>

<p>北河内LD研究会</p> <p>LD・AD/HDに関する研修会</p> <p>案内添付</p>	<p>～LD・AD/HDの子は困った子ですか？いいえ、困っている子です。～</p> <p>平成18年1月18日(水)午後3時00分～午後4時50分</p> <p>ルミエールホール(門真市民会館)小ホール 京阪古川橋下車駅南へ5分</p> <p>講師 中尾 繁樹 先生(神戸市教育委員会特別支援教育課 こうべ学びの支援センター指導主事)</p>
--	--

他団体から

<p>平成17年度国立特殊教育総合研究所セミナーII</p> <p>主催 独立行政法人国立特殊教育総合研究所</p> <p>案内は配られていると思いますが、右のURLからも見られます</p>	<p>平成18年2月22日(水)午前9時～午後4時15分</p> <p>国際オリンピック記念青少年総合センター(新宿駅・代々木公園駅)</p> <p>自閉症の特性に応じた教育</p> <p>パネル討論「自閉症教育の課題と展望」</p> <p>3分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自閉症の特性に応じた教育家庭の改善・充実を図るために ・自閉症の子どもの指導のキーポイント-養護学校の実践事例から- ・自閉症の子どもの社会性を育てるために-小・中学校における指導内容・方法 <p>募集人員 700名</p> <p>募集期間 平成18年1月16日(月)～1月20日(金)</p> <p>1月15日以前は、受け付けません。先着順にて定員になり次第締め切らせて頂きます。 http://www.nise.go.jp/blog/2005/12/post_548.html</p>
<p>第19回養護教育教材教具展</p> <p>大阪養護教育振興会</p>	<p>平成18年1月19日(木)～1月24日(火)</p> <p>午前10時～午後8時(土、日曜日も平常通り)</p> <p>大阪市立長居障害者スポーツセンター 2階ホール</p> <p>(1月24日(火)は作品撤去のため午後2時まで)</p>

<p>ムーブメント教育研究会のご案内</p> <p>申し込み用紙添付</p>	<p>平成 18 年 2 月 11 日(土) 於 大阪教育大学附属養護学校</p> <p>ムーブメント教育に興味をもたれた方、勉強してみたいと思われる方、まだムーブメント教育を知らない方々もどうぞ。</p> <p>☆ 偶数月 第2土曜日 を 基本として、進めていこうと考えています☆</p> <p>主催 ムーブメント教育 研究会</p>
<p>よこはま発達クリニック主催</p> <p>2006 年 春のセミナー</p> <p>自閉症スペクトラム入門</p> <p>事前申し込み必要 定員注意</p>	<p>2006 年 3 月 2 1 日(火) 春分の日</p> <p>順天堂大学有山記念館(東京都文京区、JR・地下鉄 お茶の水駅 徒歩 5 分)</p> <p>「自閉症スペクトラム入門」 診断・評価・支援に関する基本</p> <p>A.午前の部(10時～12時30分) 『自閉症スペクトラムの理解』</p> <p>前半 生活の中での評価(吉田友子)</p> <p>後半 検査場面での評価(内山登紀夫)</p> <p>B.午後の部(14時00分～16時30分) 『自閉症スペクトラムの支援』</p> <p>前半 支援の原則:TEACCHの立場から(内山登紀夫)</p> <p>後半 支援の実際:こだわりへの多角的アプローチ(吉田友子)</p> <p>【受講料】午前・午後とも各 6,300 円(先着 280 名で締め切ります。)</p> <p>定員に余裕があるか確かめて下さい。詳細は</p> <p>http://www.yfdc.net/harunosemina.htm をご覧ください。</p>
<p>日本自閉症協会京都支部・NPO法人生活支援センターあすく主催</p> <p>自閉症の就労支援セミナー 2006</p>	<p>自閉症の人たちが元気に働けるための支援のありかたを探る</p> <p>2006 年 3 月 1 8 日(土) 10:00 ~ 17:00</p> <p>ハートピア京都 大会議室 (京都市烏丸丸太町)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー 自閉症の人達が元気に働ける仕事づくり 新しい就労の形 ・自閉症の人が元気に働けるためのサポート ジョブコーチ ・シンポジウム 自閉症の人達が元気に働けるためのは？ <p>一般参加 3000 円 事前申し込みは不要</p> <p>自閉症の人たちが元気で働くことは適切な支援さえあれば夢ではありません。</p>

府養研ホームページ情報コーナーもご覧ください。

<http://fuyouken.visithp.jp/joho01.htm>

教育講演会ご案内

行動障害の子どもたちの理解と対応

関わる人たちの共通理解と一致した対応を求めて

講師 兵庫教育大学助教授 井上 雅彦

「特別支援教育」を考える上で、子どもたちをどう理解しどんな対応をするのか、校内の体制を含めて具体的な提案が求められています。子どもたちに関わる全ての人たちが共通理解の上に立った対応をしていくために、今何が必要でしょうか。子どもたちの問題行動への対応を考えることを通して、まず一步を踏み出して行きたいものです。

日々養護学級、養護学校で奮闘されている先生方、特別支援教育に関心を寄せておられる方々に、現場の実情を踏まえての今講演で、大きい示唆が得られることと思います。

多数のご参加をお待ちしています。

2月2日(木) 14:30~

大阪府教育センター大ホール

(地下鉄御堂筋線あびこ下車徒歩10分)

お申込みの必要はありません。駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。



平成17年12月22日

学 校 長 様
養護教育関係者 様

大阪府養護教育研究会
会長 多根井 次朗

自閉症教育プロジェクト・シンポジウム開催のお知らせ

平素は本研究会に格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。さて、府養研・自閉症教育プロジェクトによるシンポジウムを下記のとおり行ないますので、ご案内申し上げます。

つきましては、貴校の養護学級担当をはじめ、通常学級担当の先生方ならびにコーディネーターの先生方にも多く参加していただけますようによろしくお願いいたします。

記

1. 日 時 平成18年2月4日（土）午後1時30分～午後4時30分

2. 場 所 豊中市教育センター研修室（ルシオーレ6階）

豊中市蛍池中町3-2-1-600

Tel.06-6844-5290（代）

阪急宝塚線蛍池駅および大阪モノレール蛍池駅前（駅から連絡橋で複合施設ルシオーレに直結）

地図はこちらを参照してください。→ <http://www.luciole.jp/intro/index.html>

3. シンポジウムテーマ『具体的に学ぶ支援のあり方』

<一部> 事例研究会 午後1時30分～午後3時10分

指導事例を通して、広汎性発達障害（自閉症スペクトラム）への理解を深めるとともに、広汎性発達障害のある児童生徒へのアプローチの留意点や具体的な工夫について考えます。

《シンポジスト》

- ・アクトおおさか所長 新澤伸子先生
- ・関西医科大学附属香里病院小児科部長 安原昭博先生

<二部> トークタイム 午後3時30分～4時30分

広汎性発達障害をお持ちのご本人から、小学校や中学校時代の困ったことや助けられた援助（支援）などについてお話いただきます。

《本人トーク（当事者）》 荒木 大氏（24歳、京都市在住）

※ 参加申し込みはいりません。当日会場にお越しください。

※ 問い合わせは、府養研・自閉症教育プロジェクト事務局まで

（事務局）堺市立百舌鳥養護学校 Tel.072-252-3081 金井孝明まで

平成17年12月13日

北河内養護教育研究会 会長 笠井 久子
門真市教育研究会 会長 宇野 隆治
北河内各小中学校教員 様

北河内養護教育研究会 (守口市立錦小学校)
門真市教育研究会 (門真市立脇田小学校)
北河内LD研究会 (大東市立深野中学校)

LD・AD/HDに関する研修会についてのご案内

2年前より発足いたしました、北河内養護教育研究会特別プロジェクト「北河内LD研究会」主催の第6回研修会を、下記の要領で開催いたします。

つきましては、校務多忙とは存じますが、ご参加くださって、障害のある子供たちの教育に活かしていただきませうにご案内申し上げます。

なお、今回は門真市教育研究会の共催といたします。

記

1 テーマ 「LD・AD/HD・高機能自閉症児に対する学級での関わり」

～LD・AD/HDの子は困った子ですか？
いいえ、困っている子です。～

2 日時 平成18年1月18日(水)
午後3時00分～
午後4時50分

3 会場 ルミエールホール 小ホール
(門真市民会館) (定員264名)

所在地 門真市末広町29-1
電話番号 06(6908)5300

京阪電車 古川橋下車 南へ5分

4 会費 無料

5 講師 中尾 繁樹 先生
(神戸市教育委員会特別支援教育課
こうべ学びの支援センター指導主事)

※軽度発達障害や特別支援教育などあらゆる方面で活躍の先生です。

6 問い合わせ先

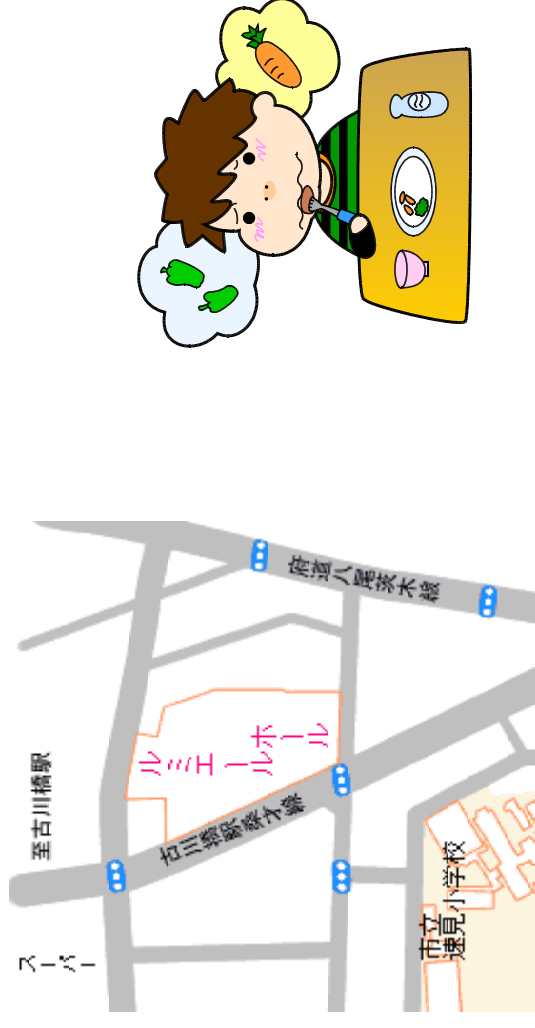
枚方市	雨堤直子	枚方第二小学校	072-843-5125
寝屋川市	横山幸子	桜小学校	072-829-7900
守口市	仲村康子	錦中学校	06-6998-6610
大東市	和坂佳子	住道中学校	072-872-7351
その他の市	木原 弘	深野中学校	072-879-4891

メールはこちら pearl@cat.email.ne.jp 木原弘まで

※通常の学級担任で、心配している生徒さんをお持ちの先生も、是非ご参加ください。

※申し込みは必要ありません。直接お越し下さい。

<会場地図>



ムーブメント教育 研究会のご案内

ムーブメント教育は、1977年に横浜国立大学教授・小林芳文博士によって、初めてわが国に紹介されました。『人間尊重』の教育の基本理念として、子どもの自主性・自発性を重視し、究極的には子どもの『健康と幸福感の達成』をめざしています。この素晴らしいムーブメント教育について、ともに勉強し、日々の教育実践に反映させ、楽しいムーブメント教育を広げていきたいと考えています。

すでに東京、神奈川、福井、石川、富山、長野、千葉、茨城、北海道、青森、徳島、愛媛ほか、各地でムーブメントの研究会や子どもや成人老人等を対象としたムーブメント教室が開かれています。楽しいことが好きな大阪にも、ムーブメントの風を起こしていきませんか？

今回、この研修会に参加されてムーブメント教育に興味をもたれた方、もっと勉強してみたいと思われる方、ぜひこれからも参加してください。また、まだムーブメント教育を知らない方々も仲間でおられたらぜひお誘いください。

研究会の予定

日 程 平成 18 年 2 月 11 日(土)

会 場 大阪教育大学附属養護学校

大阪市平野区喜連4-8-71

大阪市営地下鉄谷町線 喜連瓜破駅下車 3番出口より東へ約 150m

☆ 偶数月 第2土曜日 を 基本として、進めていこうと考えています☆

☆ 運動しやすい服装と体育館シューズをご用意ください☆

☆ 問い合わせ（参加申し込み）（自宅・携帯にお願いします）

大阪教育大学 附属養護学校 金川朋子

E-mail kogorou123@nifty.com

携帯 090-9984-1183 自宅 FAX 072-367-0713

き り と り

平成 18 年 2 月 11 日(土)研修会 参加申し込み用紙

ご氏名(ふりがな)	所属名	連絡先

* 複数枚必要な場合は、おそれいりますが、コピーをしてお申し込みください。